

# ハスモンヨトウ情報第1号（ダイズ、野菜類、花き類）

令和7年7月16日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## ダイズの白変葉が例年よりも早く確認されています 今後、発生量が多くなる恐れがあります

### 1 発生状況

ダイズほ場に設置したフェロモントラップにおけるハスモンヨトウ成虫の直近1か月の総誘殺数は過去10年間と比較して、弥富市でやや多く、西尾市、豊田市では平年並の状況です。

同様に、碧南市のニンジンほ場に設置したトラップでは平年並の状況ですが、長久手市のほ場に設置したトラップではやや多い状況です（図1）。

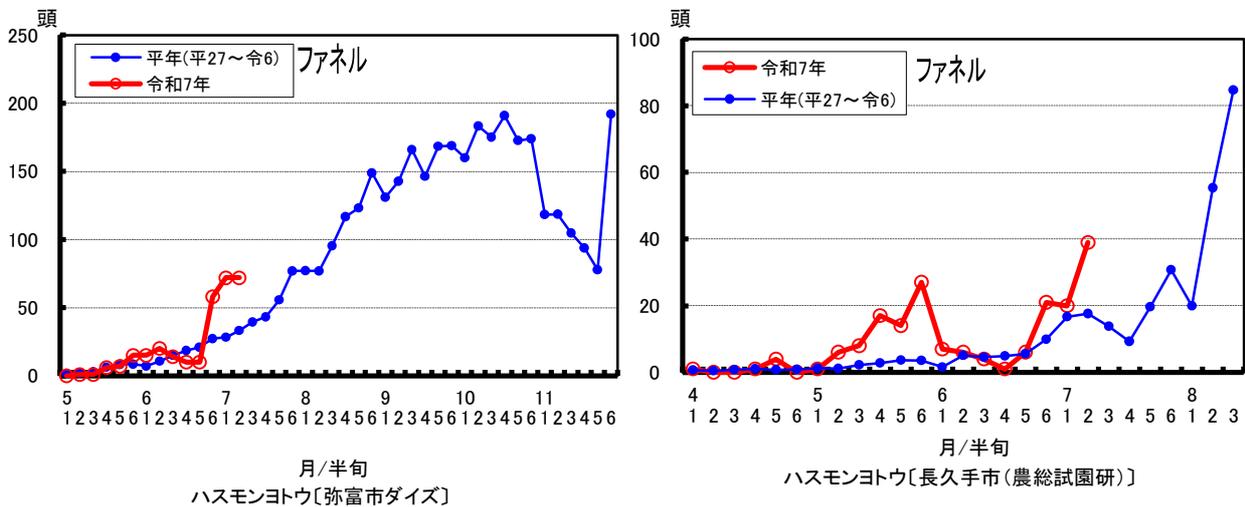


図1 フェロモントラップにおける成虫の誘殺数

### 2 今後の見込み

名古屋地方気象台7月10日発表の1か月予報によれば、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並と見込まれており、本種の発生に好適な条件が続くと予想されます。また、例年よりも早い7月上旬に、一部のダイズほ場で白変葉（ハスモンヨトウによる被害）が確認されています（図2）。

今後、発生量がさらに増加する可能性があります。ほ場を観察し、幼虫を確認したら防除しましょう。

（参考：農林水産省農薬登録情報提供システム (<https://pesticide.maff.go.jp/>)）

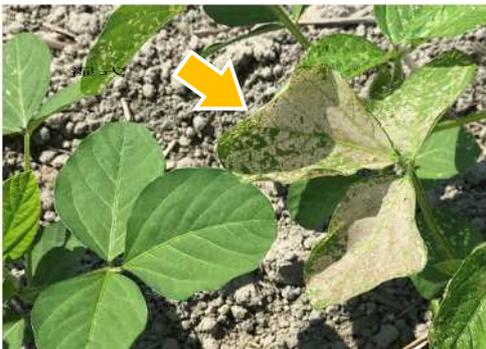


図2 ダイズの白変葉



図3 ハスモンヨトウの若齢幼虫